

こんにちは

会社訪問記

人間関係を第一に、
お客様に喜んでいただける仕事をします。

稲沢クリーンサービス株式会社

(愛知県稲沢市)

国府宮駅近隣に広がる静かな住宅地に位置する稲沢クリーンサービス株式会社。産業廃棄物と一般廃棄物を手がけられている加藤社長に事業に対する姿勢などをお話していただきました。

— まず創業されたのは何年のことでしょうか。

加藤社長（以下加藤に略）『創業は昭和48年です。それ以前は同業会社に勤めていましたが、この業で生活していくなら独立してやらなければつまらないと思い、一念発起して事業をはじめたわけです。』



加藤社長

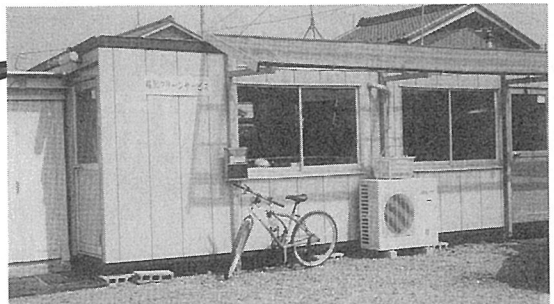
— 事業内容は主に何をされていますか。

加藤『一般廃棄物が主力です。産業廃棄物もちろん取扱っていますが、量的にはまだまだというところでしょうか。いずれもっと増やしていきたいと考えています。』

— では産業廃棄物処理に対する基本姿勢をお聞かせください。

加藤『当然のことながら、お客様によって排出される産業廃棄物の種類が異なりますので、取扱いには細心の注意が必要です。いかに適正処理を行うかに知恵を絞り、仕事をします。これが基本的な立場です。また、お客様が出される廃棄物を“処理”するのが業務ですから、単に排出場所から廃棄物を持っていけばいいのではなく、その場所をキレイにするつもりで取りかからないといけないと思います。一番肝心なことは、お客様から廃棄物は稲沢クリーンサービスにまかしておけば間違いなく処理してくれると言っていたいただけるよう努力することでしょう。お客様に喜んでいただいた時の充実感は、何にも変えられませんね。』

— 現在、何名体制で廃棄物処理に取り組んでいますか。



社名/稲沢クリーンサービス株式会社 所在地/愛知県稲沢市小池3-25-10
代表者/加藤邦瑞 創業/昭和48年 従業員/6名
TEL 0587(23)1521 事業所/本社、奥田事業所 営業種別/収集運搬
取扱い品目/燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、動植物性残渣、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、建設廃材

加藤『少数精鋭体制の6名です。当社には営業がいませんので、全社員が窓口となって頑張っているところです。』

— 従業員教育や人材育成についてはどのような考えをお持ちですか。

加藤『クルマを使う仕事ですから、とにかく事故を起こさないよう安全運転を徹底させています。自分の失敗がそのままお客様のご迷惑になることを、肝に銘じて仕事に取り組むように指導しています。』

— では、今後の事業展開についての抱負を聞かせてください。

加藤『当社が取引しているお客様の中に、大量の発泡スチロールを出される事業所があり、その処理にいま頭を悩ませていますので、いずれ自社で処理施設を設置したいと考えています。また、廃家電も多いのでスムーズに処理処分できる方法も模索しているところです。リサイクルや減量化対策についても積極的に取り組んでいきたいですね。ただ、対コストでリサイクルや減量化を考えた場合、なかなか採算が合わない点をいかに克服するかが課題でしょう。』



収集運搬車両